【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第６部門第３区分
【発行日】平成19年12月20日(2007.12.20)

【公開番号】特開2005-158057(P2005-158057A)
【公開日】平成17年6月16日(2005.6.16)
【年通号数】公開・登録公報2005-023
【出願番号】特願2004-321181(P2004-321181)
【国際特許分類】
*Ｇ０６Ｆ　3/033　(2006.01)*
*Ａ６３Ｆ　13/00　(2006.01)*
*Ａ６３Ｆ　13/06　(2006.01)*
【ＦＩ】
Ｇ０６Ｆ　3/033　３１０Ｙ
Ａ６３Ｆ　13/00　Ｂ
Ａ６３Ｆ　13/06

【手続補正書】
【提出日】平成19年11月2日(2007.11.2)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
ユーザによって操作される操作物を撮影する撮像手段と、
前記撮像手段による撮像画像に基づいて、前記操作物の状態情報を算出する状態情報算出手段と、
前記操作物に連動する連動オブジェクトの表示を、前記操作物の前記状態情報に基づいて制御する連動オブジェクト制御手段と、
前記連動オブジェクトの移動軌跡に基づいて、ディスプレイへの描画を制御する描画制御手段と、を備える描画装置。
【請求項２】
前記描画制御手段は、前記連動オブジェクトの前記移動軌跡を、複数の予め定められた画像により表現する、請求項１記載の描画装置。
【請求項３】
前記描画制御手段は、前記予め定められた画像の各々をアニメーションさせる、請求項２記載の描画装置。
【請求項４】
前記描画制御手段は、前記連動オブジェクトの前記移動軌跡を、線により表現する、請求項１記載の描画装置。
【請求項５】
前記描画制御手段は、前記状態情報としての面積情報に基づいて、描画および非描画を制御する、請求項１から４のいずれかに記載の描画装置。
【請求項６】
前記描画制御手段は、前記面積情報が、予め定められた閾値を上回ったときに、描画処理を実行し、前記面積情報が、前記予め定められた閾値を下回ったときに、描画処理を実行しない、請求項５記載の描画装置。
【請求項７】

前記描画制御手段は、前記面積情報が、予め定められた第１の閾値を下回ったときに、描画処理を実行せず、前記面積情報が、前記予め定められた第１の閾値を下回ったときは、予め定められた第２の閾値を上回るまで、描画処理を実行せず、
前記予め定められた第１の閾値は、前記予め定められた第２の閾値より小さい、請求項５記載の描画装置。
【請求項８】
前記状態情報算出手段が算出する前記操作物の前記状態情報は、前記ディスプレイ上の位置情報である、請求項１から４のいずれかに記載の描画装置。
【請求項９】
前記操作物に、予め定められた周期で、光を照射するストロボスコープをさらに備え、
前記撮像手段は、前記ストロボスコープの発光時及び消灯時のそれぞれにおいて、前記操作物を撮影して、発光時画像信号及び消灯時画像信号を生成し、
前記描画装置は、前記発光時画像信号と前記消灯時画像信号との差分信号を生成する差分信号生成手段をさらに備え、
前記状態情報算出手段は、前記差分信号に基づいて、前記操作物の状態情報を算出する、請求項１から８のいずれかに記載の描画装置。
【請求項１０】
請求項１記載の描画装置のユーザが操作する操作物であって、
前記ユーザによって把持される把持部と、
受けた光を再帰反射する反射部と、を備える操作物。
【請求項１１】
ユーザによって操作される操作物を撮影するステップと、
撮像画像に基づいて、前記操作物の状態情報を算出するステップと、
前記操作物に連動する連動オブジェクトの表示を、前記操作物の前記状態情報に基づいて制御するステップと、
前記連動オブジェクトの移動軌跡に基づいて、ディスプレイへの描画を制御するステップと、をコンピュータに実行させる描画プログラム。
【請求項１２】
ユーザによって操作される操作物を撮影するステップと、
撮像画像に基づいて、前記操作物の状態情報を算出するステップと、
前記操作物に連動する連動オブジェクトの表示を、前記操作物の前記状態情報に基づいて制御するステップと、
前記連動オブジェクトの移動軌跡に基づいて、ディスプレイへの描画を制御するステップと、を含む描画方法。